

## 信用事業新任管理者研修

研修目的・ゴール等	信用事業管理者に求められる基礎知識・コンプライアンス・管理手法を理解のうえ、業務が実践できるようになる
想定受講対象者	信用事業部門の新任管理者
適正人数	推奨：30名（上限：40名まで）
研修日程	1日～2日 ※信用事業部門の未経験者は1日目と2日目の2日間、経験者は2日目のみの受講を想定（1日目10：00～17：00、2日目10：00～16：00）
研修講師	経済法令

### 【研修プログラム(1日目)】

	10	11	12	13	14	15	16	17
研修内容	開講挨拶・オリエンテーション	講義 ・貯金業務 ・信用事業業務の基礎知識 *休憩適宜	(昼食)			講義 ・為替業務 ・融資業務 ・貯金業務(続き) *休憩適宜		まとめ
時間	10	110	60			230		10

### 【研修プログラム(2日目)】

	10	11	12	13	14	15	16	17
研修内容		講義 ・信用事業管理者とコンプライアンス *適宜休憩	(昼食)		講義 ・事務管理・人事組織管理・行動目標管理 ・信用事業管理者とコンプライアンス(続き) *適宜休憩		理解度確認テスト	まとめ・閉講挨拶
時間		120	60		150		20	15

事前課題	なし
事後課題	なし

- ★本研修プログラムは、研修ゴールの達成に向けて、必要と認識した時間配分例。研修の開始時刻・終了時刻は、県域の実状等に応じて、適宜変更されたい。
- ★研修時間を延長する場合は、事前に講師と調整のうえ、適宜講義・ワーク等の拡充を検討されたい。一方、研修時間の短縮については、研修効果が低下するため推奨しないが、その際は原則30分以内までとし（コロナ禍要因は除く）、事前に講師と調整のうえ、「必須」としているセッション以外での短縮を検討されたい（不明な場合等は、NCAまでご照会願いたい）。